

科目責任者 庄司 優
 授業担当者 佐野 将也

■ 教育目的

臨床検査技師として必要な安全管理意識を身につけ、患者に安全な医療を提供するための技術を習得する。

■ 学習到達目標

医療現場で臨床検査技師に求められている業務について理解する。

感染予防対策について理解する。

安全な検体採取法について理解する。

■ 準備学習（予習・復習）

予習：事前に授業内容を確認し、不明点などを整理しておく。

復習：授業内容をよく整理し見直して、疑問点を残さないようにしておく。

■ 授業内容

No.	項目	授業内容	SBO コード
1	序章	臨床検査と医療安全管理	
2	コミュニケーションスキル	接遇・コミュニケーションスキル・検査説明	
3~4	チーム医療へのかかわり	感染対策チーム（ICT） 栄養サポートチーム（NST） 糖尿病患者指導 その他	
5~6	リスクマネジメント	臨床検査と医療事故 インシデント・アクシデント報告	
7~9	感染対策	感染対策の意義と考え方 手指衛生 標準予防策 ワクチン等による予防	
10	検体採取	技師による検体採取の意義 検体採取における必要事項・注意点	
11~12	採血	標準採血法 安全管理 採血検体の取り扱い	
13~14	各部位からの検体採取	鼻腔・咽喉等からの検体採取 皮膚・口腔等からの検体採取 肛門からの検体採取	
15	総括		

■ 授業分担者

佐野 将也（No.1~15）

■ 課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法

随時質問等を受け付け、都度解説することによりフィードバックを行う。

評価は期末試験（100%）による。

■ 教科書

プリントを配布する。